

新年のごあいさつ



小野塚市長

新年あけましておめでとうございます。
 所沢市長の小野塚勝俊でございます。
 日本国内で最初の新型コロナウイルス感染症の症例が確認されてから、この1月で4年が経ちます。この間、市民の皆さまにおかれましては、本当にさまざまなことがあったと存じます。
 新型コロナが5類に位置づけられたこともあり、昨年後半から徐々にいろいろなことが再開され、所沢市内でも多くの皆さまのお力により、ところざわまつり、所沢シティマラソンなどが「完全復活！」しています。

そのような中で迎えた新たな年。
 コロナ禍を経たからこそ得られたこと、何ができるのか、何が求められるのか、大切にすることは何か、といった目線で改めて考え直す機会であると思っております。
 「虫の目」、「鳥の目」、「魚の目」のように物事をあらゆる目線からとらえ、時には、「ドローンの目」ともいうべく、スピード感やさまざまな機能を備える目線も持ち、そして何よりも「市民の皆さまの目」を大切に、市政を担っていく所存でございます。
 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

特集



まるごとおいしい
ところざわ

所沢の農産物！といえば、これっ！

って知ってる？

都心に近い武蔵野台地のほぼ中央に位置する所沢は、狭山茶をはじめ、1年を通じてさまざまな農産物が生産されています。
 今回の特集では、県内でも有数の農業の盛んな地元所沢の農産物を、自分

の手で収穫体験ができる観光農園をピックアップしました。
 皆さんが知らない、所沢の農産物の魅力を見つけて、収穫体験してみませんか。
 ☎農業振興課 ☎2998-9158

埼玉県はサトイモ収穫量全国1位！
所沢の「農力」ここにあり！

サトイモの一大産地である埼玉県の中で、所沢市の収穫量は県内1位※です。市内で主に生産されている品種は、長球形でねっとりとした食感が特徴の「土垂」と、球形でほくほくとした食感が特徴の「蓮葉」の2種類です。
 市内のサトイモ生産者の中には、ドローンを活用したサトイモの生育管理や、病害虫防除に取り組む生産者もいて、当市のスマート農業の先駆けとも言える作物なのです。
 ※農林水産関係市町村別統計令和3年産野菜（根菜類）データより



「和紅茶」が若い世代にブーム
狭山茶の魅力再発見

「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」とうたわれるように濃厚でコクがある狭山茶は所沢を代表する農産物です。狭山茶は「自園・自製・自販」が特徴で、お茶屋さんごとにこだわりや工夫を凝らした商品が楽しめたり、お茶摘み体験ができる茶園もあります。
 最近は、若者などの紅茶ブームもあり狭山茶でも「和紅茶」を作るお茶屋さんも増えています！ぜひ、味わってみませんか。

